

愛知県内保証利用先 信用保証利用企業動向調査の概要

2021年4～6月期調査(調査対象1,959社、有効回答企業数646社)

この調査は、中小企業・小規模事業者の景況及び金融動向を捉えるため、本協会の保証を利用されている企業の皆様のご協力により、四半期ごとにアンケートを実施しているものです。今回は、令和3年度第1四半期(2021年4～6月期)の現状と令和3年度第2四半期(2021年7～9月期)の予測について回答を受け、その回収票を集計しています。

概況 景況は、持ち直しの動きがみられるものの、厳しい状況が続いている。

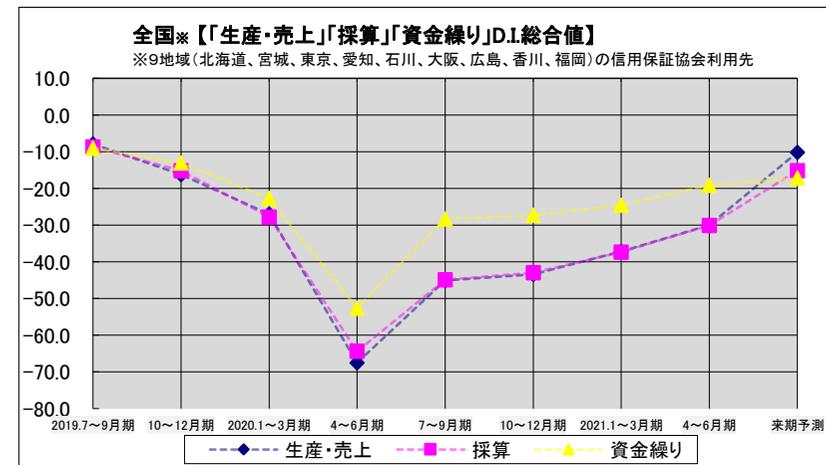
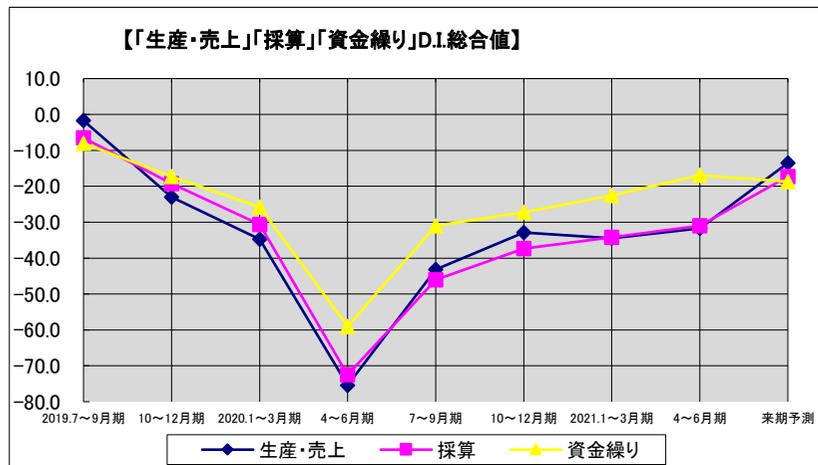
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

今期(2021年4～6月期)調査による景気動向指数D.I.(総合値)は、前期(2021年1～3月期)と比べ、「生産・売上」及び「採算」はやや改善、「資金繰り」は改善となりました。来期の予測D.I.は、「生産・売上」及び「採算」で大幅に改善、「資金繰り」はやや悪化となっています。

全国では、「生産・売上」、「採算」及び「資金繰り」は改善、来期の予測D.I.は「生産・売上」及び「採算」で大幅に改善、「資金繰り」でやや改善となっています。

愛知県	生産・売上	採算	資金繰り
前期実績	-34.5	-34.2	-22.6
今期実績	-31.7	-31.0	-16.9
来期予測	-13.5	-17.3	-18.7

全国	生産・売上	採算	資金繰り
前期実績	-37.2	-37.4	-24.6
今期実績	-30.0	-30.1	-19.1
来期予測	-10.2	-15.2	-17.2



業種別実績・予測値

○生産・売上

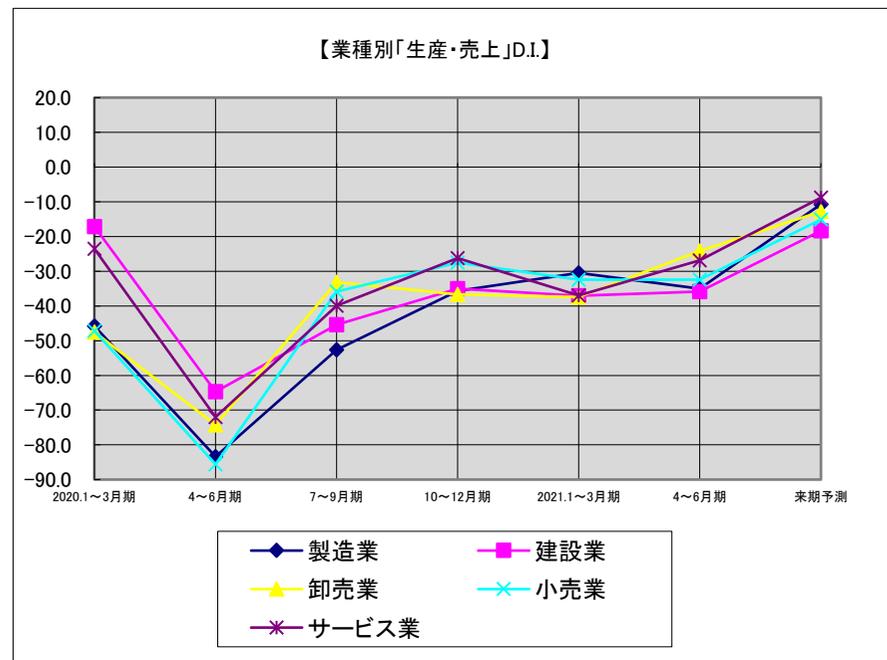
今期の「生産・売上」D.I.は、総合値が-31.7となり、前期と比べ、やや改善となりました。

卸売業及びサービス業においてはD.I.は大幅に改善、建設業においてはやや改善となりましたが、製造業においてやや悪化となりました。

来期の予測D.I.は、すべての業種において大幅に改善となっています。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期実績	-30.5	-37.1	-37.4	-32.4	-37.0	-34.5
今期実績	-35.0	-35.9	-24.2	-32.4	-26.9	-31.7
来期予測	-10.7	-18.3	-12.8	-15.1	-8.8	-13.5



○採算

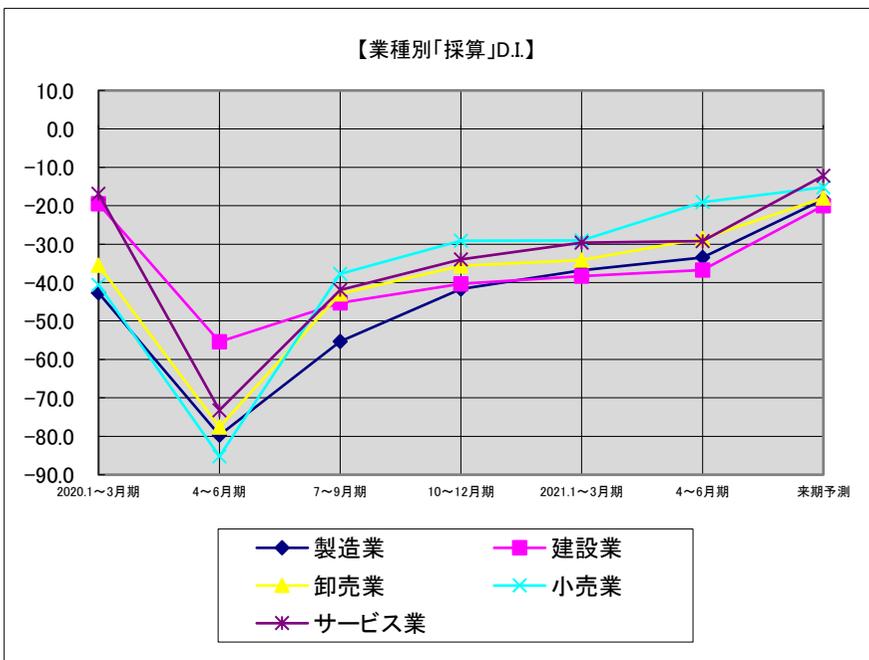
今期の「採算」D.I.は、総合値が-31.0となり、前期と比べ、やや改善となりました。

卸売業及び小売業においてはD.I.は改善、製造業及び建設業においてはやや改善となりました。

来期の予測D.I.は、小売業以外の業種において大幅に改善となっています。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期実績	-36.8	-38.3	-34.1	-29.0	-29.6	-34.2
今期実績	-33.5	-36.7	-28.5	-19.1	-29.2	-31.0
来期予測	-18.4	-20.0	-18.0	-15.2	-12.2	-17.3



○資金繰り

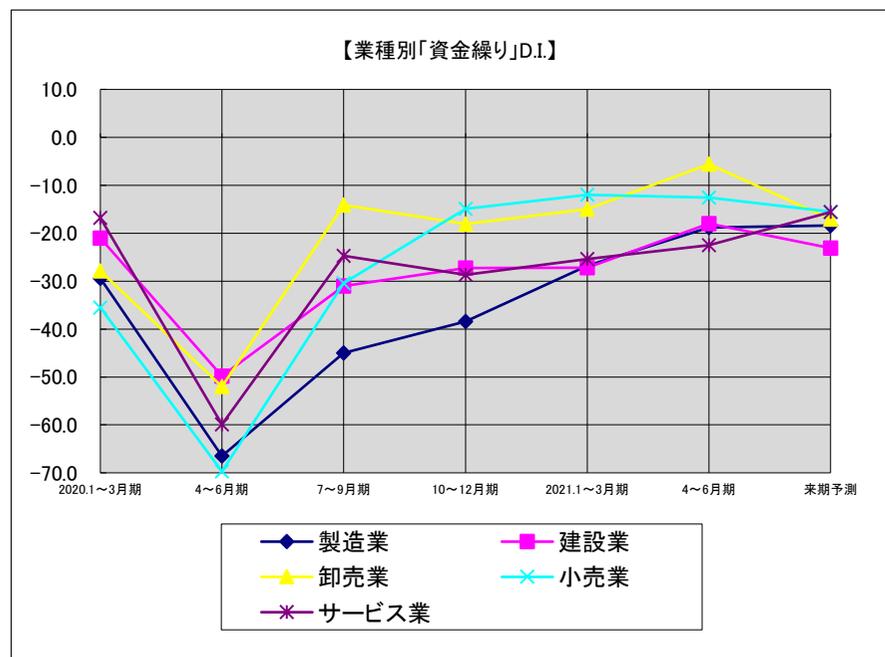
今期の「資金繰り」D.I.は、総合値が-16.9となり、前期と比べ、改善となりました。

製造業、建設業及び卸売業においてD.I.は改善し、サービス業においてはやや改善となりました。

来期の予測D.I.は、卸売業においては大幅に悪化、建設業においては悪化、小売業においてはやや悪化となっていますが、サービス業においては改善となっています。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期実績	-26.8	-27.2	-15.0	-12.0	-25.4	-22.6
今期実績	-18.8	-18.0	-5.6	-12.6	-22.5	-16.9
来期予測	-18.4	-23.1	-17.1	-15.5	-15.6	-18.7



景気動向指数D.I.とは

景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期に比べ「増加」(または「好転」「容易」)と回答した企業割合から、「減少」(または「悪化」「困難」)と回答した企業割合を差し引いた数値から季節的な要因(季節変動値)を取り除いたものです。